



# SDGs

## 誰一人取り残さない社会のために

### オンライン開催

SDGs（持続可能な開発目標）とは、国連が示した17のゴール・169のターゲットから構成される、2030年までの達成を掲げた国際目標です。新型コロナウイルス感染症の大流行は、世界中の人々の人生や生活に大きな混乱をもたらし、さまざまな社会問題を浮き彫りにしました。人類全体がこの先何年もその影響を受けながら生きていくことになり、とりわけ最も弱い立場にある人たちが最も大きな打撃を受け続けることになると言われています。前代未聞の危機を迎えた世界で、格差の拡大が加速し、多くの人の尊厳や平等、健康な環境が脅かされています。SDGsで提唱される「誰一人取り残さない社会」に近づくため、私たちに何ができるのでしょうか。国内外の多様な課題に目を向け、一緒に考えていきましょう。



山口 絵理子  
YAMAGUCHI Eriko

2021年 11月28日（日）

13:00～15:55



#### ◆基調講演

途上国から  
世界に通用するブランドをつくる

講演

山口 絵理子

株式会社マザーハウス代表取締役兼 チーフデザイナー

#### プロフィール

1981年埼玉県生まれ。慶應義塾大学総合政策学部卒業。ワシントンの国際機関でのインターンを経て Bangladesh BRAC 大学院開発学部修士課程に留学。2年後帰国し「途上国から世界に通用するブランドをつくる」をミッションとして株式会社マザーハウスを設立。現在 Bangladesh をはじめとした6か国の自社工場・提携工房でジュート（麻）やレザーのバッグ、ストール、ジュエリー、アパレルのデザイン・生産を行う。日本国内34店舗、海外4か国にて販売を展開。

#### ◆パネルディスカッション

「誰一人取り残さない」未来のために  
私たちができること

パネリスト

仲岡 しゅん

うるわ総合法律事務所 代表弁護士

中村 葉子

大阪府立大学 非常勤講師、大阪府立大学 客員研究員

杉谷 嘉紀

社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会 社会福祉士

ファシリテーター

垣田 裕介

大阪市立大学大学院 生活科学研究科 准教授

対象

どなたでも

参加料

無料

申込締切

11月15日（月）

定員

450名（事前予約制・先着順）

※大阪市立大学Webサイトまたは  
右記QRコードからお申し込みください。



主催



大阪市立大学  
OSAKA CITY UNIVERSITY



大阪府立大学  
OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY



関西大学  
KANSAI UNIVERSITY

後援

大阪府・大阪市（予定）

## プログラム

13:00 ~ 13:05 開会挨拶 大阪市立大学 学長 荒川 哲男

13:05 ~ 13:45 基調講演 途上国から世界に通用するブランドをつくる

山口 絵理子 株式会社マザーハウス代表取締役 兼 チーフデザイナー

マザーハウスは、バッグやジュエリーといったプロダクトを通じて、途上国の可能性を世界中にお届けしたいと始まったブランドです。2006年にバングラデシュで創業し、現在は生産地6か国、販売地5か国で活動を行っています。今回の講演では、マザーハウスのこれまで歩みと、現在の難しい環境でも続く挑戦に加え、学生時代に何をどのように考え行動し、起業に至ったのかについて、丁寧にお話できればと思います。聴講される皆様にとって、少しでも気付きのある時間となりましたら幸いです。

13:45 ~ 14:05 質疑応答

休憩

14:20 ~ 15:50 パネルディスカッション 「誰一人取り残さない」未来のために私たちができること

今日の日本の社会問題を認識するとともに、その解決に向け一歩踏み出して活動に取り組む方の話を聞き、私たちに今何ができるのを考える機会にしましょう。

## ◆ パネリスト ◆



仲岡 しゅん うるわ総合法律事務所 代表弁護士

(大阪市立大学法学部 2008年卒業、関西大学法科大学院 2010年修了)

大阪の西天満で「うるわ総合法律事務所」を開設し、弁護士4名で民事、家事、刑事、企業法務まで幅広い法律分野に対応する。LGBTなどをはじめ、ジェンダー、セクシュアリティに関する相談や問題にも多く対応する。各種メディアへの出演や執筆も多数。大阪市立大学非常勤講師や関西大学客員教授も務める。



中村 葉子 大阪府立大学非常勤講師、大阪府立大学客員研究員

(大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科 2017年博士後期課程修了)

主にドキュメンタリー映画論、社会運動、都市社会学などを研究している。大学の授業では、大阪市西成区の釜ヶ崎地域における、貧困問題や野宿者への「支援」活動について講義を行なっている。また学外の活動として、釜ヶ崎を舞台にした人情喜劇映画『月夜釜合戦』の製作スタッフとしてロケ地のコーディネートなどを担当した。



杉谷 嘉紀 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会 社会福祉士

(関西大学人間健康学部 2015年卒業)

CSW (コミュニティ・ワーカー) として、制度のはざまに陥っている方に寄り添い生活環境の改善をめざす「個別支援」をすすめるながら、住民の“できる”“したい”などの主体的な思いを大切に「支え合いのまちづくり」を推進中。支える仕組みがない場合には、住民とともに「創る」役割も担う。地域福祉活動のブランディング戦略推進に取り組む。

## ◆ ファシリテーター ◆



垣田 裕介 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 准教授

1976年、大阪府堺市生まれ。大阪府立泉陽高校、同志社大学を卒業、大阪府立大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程修了。博士(社会福祉学)。2004年に大分大学講師、2018年から現職。主な著書に、単著『地方都市のホームレス』、共著『生活困窮者への伴走型支援』など。他に西成特区構想有識者委員などを務める。

15:50 ~ 15:55 開会挨拶 関西大学 学長 前田 裕

## 開催形式

Zoomウェビナーを使ったオンライン開催

※参加(視聴)にはパソコンやスマートフォンなどの端末及びインターネット環境が必要です。通信費等は参加者負担となります。

## 申込方法

大阪市立大学Webサイト

<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/view/434> よりお申し込みください。

お申し込み後24時間経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。お申し込みの際は、下記注意事項を必ずご確認ください。

## 注意事項

- ・お申し込みは1回につき1名のみとなります。複数名で受講希望の場合は別々にお申し込みください。
  - ・携帯キャリアメールを使用する場合は、「osaka-cu.ac.jp」ドメインからの申込完了メールを受信できるよう設定してください。
- ※お申し込みの際にお伺いした個人情報は事務連絡やイベントのご案内のみに使用します。利用目的以外には一切使用いたしません。

## 問い合わせ先

大阪市立大学 地域連携センター(平日9:00~17:00)  
TEL:06-6605-3504  
E-mail:kouza-shidai@ado.osaka-cu.ac.jp

こちらからも  
申込できます